

509,273

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2003 年10 月9 日 (09.10.2003)

PCT

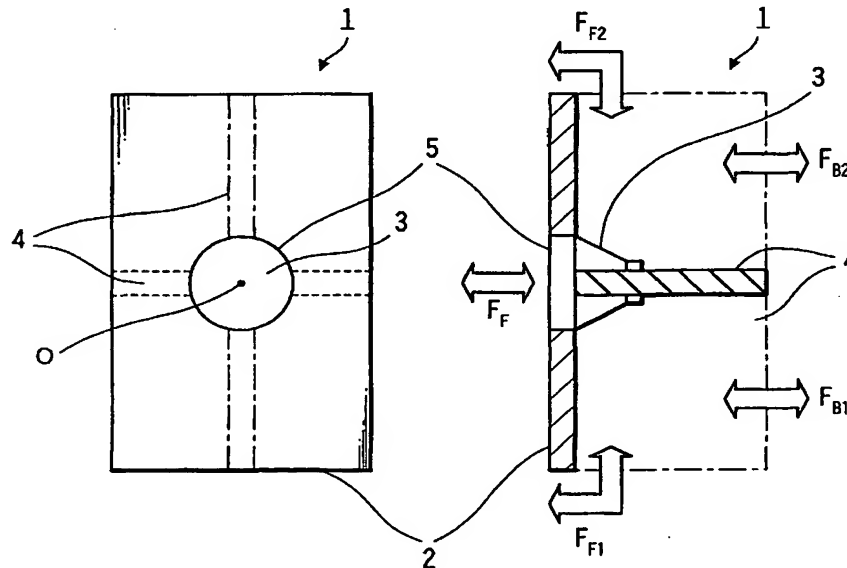
(10) 国際公開番号
WO 03/084286 A1

(51) 国際特許分類:	H04R 1/02, 1/28	(71) 出願人 および
(21) 国際出願番号:	PCT/JP02/04326	(72) 発明者: 堤 光生 (TSUTSUMI, Teruo) [JP/JP]; 〒153-0064 東京都目黒区下目黒1丁目3番22号エル・アルカサル目黒310 Tokyo (JP).
(22) 国際出願日:	2002 年4 月30 日 (30.04.2002)	(74) 代理人: 松隈 秀盛 (MATSUKUMA, Hidemori); 〒160-0023 東京都新宿区西新宿1丁目8番1号新宿ビル Tokyo (JP).
(25) 国際出願の言語:	日本語	(81) 指定国 (国内): GB, KR, US.
(26) 国際公開の言語:	日本語	
(30) 優先権データ:	特願2002-95685 2002 年3 月29 日 (29.03.2002) JP	添付公開書類: — 国際調査報告書

[続葉有]

(54) Title: SOUNDING DEVICE

(54) 発明の名称: 放音装置



(57) Abstract: In order to use a cabinet of a sounding device as a sound box by dividing the space in the cabinet into at least two portions on both sides of a speaker, taking radiated acoustic energy beams out of an aperture made in each portions, a partition (4) is disposed perpendicularly to a baffle plate (2) or a front plate (7) of the cabinet (6) through the center (O) of a speaker (3) provided on the baffle plate (2) or the front plate (7), the space inside the cabinet (6) is divided into at least an upper chamber (11U) and a lower chamber (11D), and the acoustic energy is radiated through apertures (8 and 9) made in the chambers (11U and 11D).

(57) 要約: 1つのスピーカを中心にキャビネット内の空間を少なくとも2分割し、各分割領域に設けた開口部を介して複数の放射音響エネルギーを取り出し、放音装置のキャビネットを響箱として利

[続葉有]

WO 03/084286 A1



2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

用するためにパッフル板2或はキャビネット6の前面板7に配設したスピーカ3の中心位置Oを通して、パッフル板2或は前面板7と直交する様に仕切板4を配設し、キャビネット6内を少なくとも上室11U及び下室11Dに分割し、各室11U及び11Dに設けた開口部8及び9を介して音響エネルギーを放射させる。